

(学校用)

様式 A-1

平成 28年 11月 10日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 清真学園高等学校・小西善之

2. 講師氏名: Dr. Shamik Chakraborty

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 28年 10月 29日 (土) 10:50 ~ 12:40

5. 参加生徒: 高校 2年生 14人、 年生 人、 年生 人 (合計 14人)
備考:

6. 講演題目: (英文) Restoration and Conservation of Satoyama and Satoumi: Analysis from Resource Management Angle

(和文) 里山の回復と維持

7. 講演概要:
・里山の回復と維持

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 80分 質疑応答時間 20分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
研究者本人による日本語説明

(4) 事前学習時使用教材 (事前学習を行った場合のみ)

講演者に事前に作成してもらった英文 abstract と専門用語をまとめたキーワードリスト

10. 学校からの支給経費 (該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: